

町の3大まつりが一堂に

の楽しみいろいろ

第九回産業まつり、第三十一回町民祭、第十五回生涯学習フェスティバル、第十六回健康福祉まつりは十月二十二日と二十三日の両日、社会体育館とモウモウ館を主会場に開かれました。

会場を訪れた人たちは、タイムサービスや丸太切り大会、演芸会など多彩なイベントを楽しみました。恒例の「手打ちそば作り体験」は昨年を上回る三十四人が参加しました。町外から七割を占める参加者。「そばの里くずまき」の人気は高まる一方です。

町民祭は、生け花やさき織り、パッチワークなど力作が多数展示され、来場者は心ゆくまで作品を鑑賞していました。わら草履づくりなど生涯学習の公開教室や体験コーナーも大盛況。今年から同時開催となった健康福祉まつりは、各種展示や健康相談、食生活改善コーナーや障害者福祉作業所コーナーなどが設けられ、クイズに挑戦する人や健康料理を買い求める人たちにぎわいました。

二日間ともあいにくの雨。それでも来場した人は笑顔も晴れやかに、お目当てのイベントなどを存分に楽しみました。



●消防防災コーナー 暗闇での煙や地震体験ができる県防災指導車が登場。火災や地震の恐ろしさを実感。備えあれば憂いなし



●企画展 郷土史年表の発刊に合わせ、旧石器時代から江戸時代までの年表や解説、参考文献を展示



●町民祭自由展 パッチワークなどの力作がいっぱい



●生涯学習公開教室 わら草履づくりに挑戦!



●そば打ち体験 くずまきワインとの技術交流で来日しているマーティンさんも体験。見事な「そばパスタ」が完成